

## ■平成27年度 第1回佐渡市地域公共交通活性化協議会 議事概要

日時：平成27年6月1日（月） 13：30～15：00

会場：佐渡市役所 3階 大会議室

### 議 事 次 第

#### 1. 開 会

#### 2. 委員紹介

#### 3. 議 事

##### (1) 報告

①市内バス路線の現状について

②平成26年度事業報告及び決算報告について

③平成26年度監査報告について

④地域公共交通確保維持改善事業補助金の交付申請について

（再編計画策定事業及び地域間幹線系統（本線））

##### (2) 協議

①地域内フィーダー系統確保維持事業認定申請について

（国仲・金丸線、宿根木線）

②平成27年度事業計画（案）及び平成27年度補正予算（案）について

③佐渡市地域公共交通網形成計画の策定について

④自家用有償運送運営協議会の設置について

#### 4. そ の 他

#### 5. 閉 会

・・・会議の出席状況・・・

所属	職	氏名	欠席・代理等
佐渡市	副市長	金子 優	欠席
〃	総合政策監	池町 円	
新潟交通佐渡株式会社	代表取締役社長	大嶋 徳之	
佐渡地区ハイヤー協会	副会長	後藤 正一郎	
佐渡汽船株式会社	取締役本社統括部長	山中 一秀	代理出席 両津支店長 渡辺 大輔
新潟交通佐渡労働組合	執行委員長	本間 真佐栄	
国土交通省北陸信越運輸局企画観光部	交通企画課長	田村 圭	
国土交通省北陸信越運輸局新潟運輸支局	首席運輸企画専門官	白砂 千佳	
新潟県佐渡地域振興局	地域整備部長	吉田 茂	代理出席 副部長 長谷川 文磨
佐渡西警察署	署長	近藤 正彦	代理出席 交通課長 金子 康博
佐渡東警察署	署長	阿部 実	欠席
佐渡市民生児童委員協議会	民生児童委員	渡部 謹一郎	
佐渡市社会福祉協議会	常務理事	浅井 賀康	欠席
佐渡市老人クラブ連合会	会長	計良 益夫	
佐渡市女性団体連絡協議会	会長	伊藤 昭子	
佐渡観光協会	観光戦略本部長	加藤 透	欠席
長岡技術科学大学大学院	教授	佐野 可寸志	

事務局	交通政策課 課長	渡邊 裕次	
事務局	交通政策課 補佐	高津 孔	
事務局	交通政策課 主任	斎藤 竜一	
事務局	交通政策課 主任	長尾 啓介	
オブザーバー	観光振興課 主任	小西 淳	
オブザーバー	社会福祉課 補佐	大屋 広幸	
オブザーバー	高齢福祉課 補佐	野田 正史	
オブザーバー	学校教育課 主任	中川 優子	

・・・議事概要・・・

## 2. 委員紹介

○委員紹介については委員名簿とネームプレート及び席次表で確認。

○協議会設置要綱第4条第2項及び第11条第2項の規定により会長の指名

会長欠席のため政策監から報告

副会長 長岡技術科学大学大学院教授 佐野 可寸志 様

監査委員 佐渡市社会福祉協議会常務理事 浅井 賀康 様

佐渡観光協会観光戦略本部長 加藤 透 様

監査委員の2名については欠席のため、本人の事前の了解を得ていることを報告

## 3. 議事

○議事の前に前回協議会で委員から意見のあった内容4件について処理状況を報告

・冬季の除雪対応について

該当箇所の除雪及び凍結防止対策について県地域整備部及び市建設課へ対応を依頼済

・高齢者運賃割引サービスの対象者以外の不正利用防止について

4月から顔写真入りの利用証を作成することで本人確認の対策を行っている。

・免許返納制度の推進について

免許返納の際のインセンティブだけでなく、公共交通への転換可能な体系整備が必要であり、路線バス運賃割引サービスの年齢引き下げなどにも取り組んだところである。

網形成計画の施策としても記載があるが、市の財政状況も勘案しながら検討を進める。

・相川観光循環バスのフリー乗車券について

既に運行中の相川観光循環バスについて前回の協議会で乗り放題切符の設定などについてご提案をいただいたところですが、1日フリー乗車券500円、家族フリー乗車券1,000円などを設定し、既存の路線バス1デー、2デー、3デーも使えるよう対応しているということです。

また、まち歩きの促進ということで、沿線の飲食店等との協賛もいただき、フリー券提示時の特典などにも取り組んでいる。

【質疑応答】

・除雪体制について県・市が連携し磐石な体制を築いていただきたい（委員）

⇒要望として受けます。事務局として注視してください。（議長）

### (1) 報告

①市内バス路線の現状について

資料No.2について事務局及び新潟交通佐渡(株)から説明

【質疑応答】

なし

②平成 26 年度事業報告及び決算報告について

資料No.3 について事務局から説明

【質疑応答】

・ 4 ページの市民アンケートですが、運行間隔の違いによる利用回数の増加が示されていますが、どのような設問からの推計ですか。(委員)

⇒「現状の利用回数がどうであるか」という設問と運行間隔の違いごとに「そうなった場合に利用回数がどうなるか」という設問を取りその差分から推計しています。(事務局)

・ 同じアンケートですが、2183 名のうちバスを一度でも利用しているという人の割合はどのくらいですか。(委員)

⇒ 14%の方がバスを使うという回答です。18歳未満、学生の回答はありませんので、市民全員ということで考えるともう少しこのパーセンテージが上がるものと捉えております。(事務局)

・ 西警察署の交通課長にお願いしたいのですが、佐渡総合病院へ本線の乗り入れが始まっております。千種の五叉路の交差点の両津向きの右折信号をつけていただきたい。右折斜線は作っていただいているがカーブがきつめである。(委員)

⇒即答できませんが、現状を見て検討いたします。右折信号機への改良は時間がかかるかもしれませんがセントラルタウン前の交差点については、右折が出にくかったのですが時間差などを設けて出やすいように調整しております。本件については時間をください。(委員)

③平成 26 年度監査報告について

資料No.4 について事務局から説明

【質疑応答】

なし

④地域公共交通確保維持改善事業補助金の交付申請について

資料No.5 について事務局から説明

【質疑応答】

なし

(2) 協議

①地域内フィーダー系統確保維持事業認定申請について

資料No.6 について事務局から説明

【質疑応答】

・バスにジオガイドが同乗しての利用促進とありますが料金はどうなりますか(委員)

⇒ジオガイド分の料金はかかりません。通常のバス運賃のみです。(事務局)

○原案のとおり承認

②平成 27 年度事業計画(案)及び平成 27 年度補正予算(案)について

資料No.7 について事務局から説明

【質疑応答】

・調査事業について運行頻度が高頻度になるというメリットのみでなく、場合によっては乗継が必要となるという運行計画の全体像が見える形で行っていただきたい。

また、ジオガイド同乗については夏休み期間についてはジオパーク推進室の方とも連携してよりよいものとなるように取り組んでいただきたい。(委員)

⇒調査事業についてはご意見の主旨をふまえて取り組んでまいります。

ジオガイドの活用については8月については夏休みに入りますので、小中学生に周知し、夏休みの自由研究などで活用していただくことをジオパーク推進室と検討しております。(事務局)

・アンケートの実施についてですが、乗継するようになると運賃はどのようになると聞く予定でしょうか。(委員)

⇒乗継運賃の設置のほか料金全体の見直しが必要と考えております。現段階で事務局で案を持ち合わせておりませんが、今後、佐野先生からもお知恵を頂きながら検討したいと考えております。(事務局)

⇒運賃設定のことも踏まえて調査を行うということで良いですね。(委員)

⇒そのように考えております。(事務局)

⇒今の点は非常に重要な内容ですので佐野先生や新潟交通佐渡とも十分調整したうえで調査を有意義に行うようお願いします。(議長)

・車両導入補助400万円、ラッピング等で350万円とありますが、車両導入については今年度2台で十分と考えているということでしょうか。(委員)

⇒計画的な更新を進めていきたいと考えております。平成31年度を目標に低床車両台数の割合を50%まで引き上げたいと考えております。(事務局)

⇒ラッピング費をもう少し車両購入費に充てても良いのかとも思いますが、事務局で検討された結果ということですね。(委員)

⇒ラッピングについては世界遺産登録を目指した取り組みの一つとしてPRが必要な部分もあります。車両については高齢化社会への対応として2台では足

りませんので自社努力で、1台でも2台でも中古などで更新をしていきたいと考えております。(委員)

⇒750万円の車両購入とラッピング費が計上されていますが、中古車両が市場に出てくるタイミングも見定めて執行してまいります。その中では予算の変動もありうるということで検討を進めてまいります。(事務局)

- ・世界遺産登録の推進をしていますが、保存及び活用行動計画を県と佐渡市でこの会議とは別に策定を進めており、島外からの来訪者を構成資産にどう誘導していくのかというのが大きな論点になっています。その際にマイカーを全く規制せずに進めるということは大きな問題となる恐れがあるので、行動計画として今年度内に方向性を示すことになっています。内容はこの協議会で案件として挙がるものと重複する部分があると思いますので、行動計画とうまく連動させるようお願いしたい。相川観光循環バスについて簡単に報告がありましたが、これまでの説明では世界遺産登録を見据えてパーク&ライドを進めるための社会実験としての位置付けがあります。これも含めて世界遺産登録を見据えた公共交通のあり方というものを今年度実施する中で事務局でもう少し検討してもらえればよいと考えております。(議長)

○原案のとおり承認

### ③佐渡市地域公共交通網形成計画の策定について

資料No.8 について事務局から説明

#### 【質疑応答】

- ・パブリックコメント意見は網形成計画へ反映するということですか。(委員)

⇒2件の意見は実際に出てきた意見ですので、これに対してどのような方向で行くかということの回答はしますが、皆様方の意見を誘導することになりますので、まずは意見をご紹介してそのほかに皆様のご意見をいただきたいということです。(事務局)

- ・相川観光循環の割安感というのは今200円ですが、100円とかそういうことでしょうか。(委員)

⇒例えば回数券など地域住民が生活するうえで観光客だけでなく地元にもメリットのあるような運賃設定や運行日設定などという意見であります。(事務局)

○パブコメの意見を踏まえて今月上旬に策定し、国土交通省に提出して公表するということとなります。

### ④自家用有償運送運営協議会の設置について

資料No.9 について事務局から説明

### 【質疑応答】

・運賃や運行エリアなどの運行内容の細かいことはこの後、決めていくということが良いですか。(委員)

⇒基準等の検討をこの運営協議会で行うということです。(事務局)

○今後、この協議会で自家用有償運送について検討・実施してまいります。

### 3. その他

○本日、監査委員の2名が欠席ということで事務局から監査報告を代読しましたが、先日から職員の不祥事が報道され職員の信頼が失われているとことです。当協議会の予算についても1,000万円を越す公金を扱いますので慎重に処理を行っております。通帳・公印の管理について1人では処理の出来ないような体制になっておりますし、公印については鍵の掛かるもので私の方でしっかりと管理しております。(事務局)

#### ○意見

・佐渡総合病院前の横断について危険な状況が見られるので検討いただきたい。

⇒道路管理者のほか病院とも相談をさせていただきます。(事務局)

・国道の案内看板について小学校が移転してから矢印の方向が適切でないので修正していただきたい。

⇒現場を確認したうえで対応したい。(事務局)

⇒⇒(6月2日確認内容)佐渡市建設課の所管の標柱であった。建設課管理係で「小学校」の標記を消すことで発注済

・ジオガイドのバス同乗ような取り組みを相川観光循環バスでも実施してはどうか。また、広報が非常に重要である。

⇒相川観光循環バスについては、バスにはガイドは同乗しておりませんが、まち歩きガイドのご案内を無料で利用できる取り組みをしております。(事務局)

⇒広報周知については不足していると感じていますので、しっかり周知していくようにお願いします。(議長)

### 5. 閉会の挨拶

・佐渡に来るのは2回目でもまだあまりよく分かっていませんが、佐渡の特徴として離島ということもありますが、やはり観光の二次交通が世界遺産登録も見据えて非常に重要になってくると思います。観光客の足と地元市民の足を併せて確保していくことが課題だと思います。私も今後、勉強をさせていただき一緒になって検討したいと思いますのでよろしくお願いします。(副会長)

以 上